from 2/3 to 2/23

M	T	W	Th	F	Sa	Su
2/3 春日原	4 久留米 二日市	5 下大利 光が丘	6	7	8 白木原	9 朝倉街道 おおはし
10 春日原	11 久留米 二日市	12 下大利 光が丘	13	14	15 白木原	16 朝倉街道 おおはし
17 春日原	18 久留米 二日市	19 下大利 光が丘	20	21	22 白木原	23 朝倉街道 おおはし

中３の春

今年は推薦・特色入試が暦の関係だろうか２月でなく 1/30 に実施された。２月初旬に内定者が発表されるという。中学校では一般入試組が半数以上残っているので、内定組は例年、給食と掃除をしに中学校に通う日々が毎日続くだろう。

中学校の先生を責めているわけではない。高３は２月になったら自由登校だし、僕より上の世代は中卒で就職していた先輩も多い訳だから（昔の中学校の先生は生徒の性格に合わせて就職先を一人一人探し、自らの足で会社訪問されていた事を先生から聞いた。業者の模試の結果で進路指導する今の先生より遥かに尊敬の対象である）学校を休み（自由登校）にしない分、中学校はまともなのかもしれない。

しかし、ここ昨今これだけの生徒の進路が早く決まる訳だから、何だかのしくみ(カリキュラム)が模索される動きも出てくるかもしれない。

さて、数学教室は推薦・特色・専願入試組の新高１向けに、高校数学の予習を行なっている。10年代の頃は内定先の高校の教材(チャート・フォーカス・レジェンド)を貸与し、授業→教材指定→質問を毎週、毎回繰り返し二次関数をガチで先取りしてきたが、ここ最近は２月三角比、一般入試組が合流する３月に二次関数を自在に操れる子を育ててきた。

だいたい高校に入学するまでの春休みに行われる高校準備講座の定番は中学数学の復習のようだけど、それは労基の都合で(高校数学を教える契約になっていない、そもそも指導経験もない)高校数学が教えられない。

しかし、三角比の中には三平方の定理の拡張が組み込まれており大は小を兼ね、中学数学の復習も含まれる。また、高校入試にある大学入試に関係ない無駄な問題も勿論ない。１週目表。２週目対称式(ここで計算練習)３週目(三角方程式、不等式、因数分解の訓練)４週目正弦余弦定理(１週も疎かにしなければ、ぎりセンター過去問に到達できる)。

関係者は「三角比を中３春に解るはずない。教えられるはずない」と講釈するがそれは教え方が悪いだけ。中学生でも解るように教える技量、工夫、そして適切な練習を与えれば、自在に三角比を扱う中３を創る事ができる。

ただ、できる訳ないという意見に同情を寄せるならば、高校に内定した事で浮かれた中学生に一般組のように勉強しなさいというのは酷だ、ということは理解できる(大人が悪い)。何故なら高校数学は中学数学と違い１週でも出席が欠けると一体何をやっているかわからなくなる代物だ。

性悪説は止めよう。数学教室は一般入試組並みに勉強できる場を提供し、三角比を自在に操り共通テストが解ける中３を２月育みたい。

ＱＲコード
全ての教室の最新時間割・グーグル地図も携帯で見れます！

令和６年度第４四半期時間割

令和5年7月5日より

春日原数学教室	月曜日	20:20～22:00	春日原共同利用施設：	春日原小学校そば西鉄春日原駅徒歩5分
久留米数学教室	火曜日	17:40～19:40	久留米毎日文化教室：	東町公園地下駐車場出口正面西鉄久留米駅徒歩7分
二日市数学教室	火曜日	20:20～22:00	二日市コミセン：	旧筑紫税務署跡西鉄二日市駅徒歩4分
下大利数学教室	水曜日	18:00～19:40	下大利団地公民館１Ｆ：	のぞみ愛児園斜前西鉄下大利駅西口徒歩4分
光が丘数学教室	水曜日	20:20～22:00	光が丘公民館１Ｆ：	光が丘郵便局よこサニーより徒歩1分
白木原数学教室	土曜日	15:00～17:00	白木原公民館２Ｆ：	西日本シティ銀行そば西鉄白木原駅東口徒歩4分
朝倉街道数学教室	日曜日	15:00～17:00	針摺東公民館：	ゆめタウン駐車場北側西鉄朝倉街道駅徒歩7分
おおはし数学教室	日曜日	18:00～21:00	三宅地禄会館３Ｆ：	西鉄地禄神社バス停そば西鉄大橋駅西口徒歩8分

★出欠の連絡は Eメール *mail@fcs9981.sakura.ne.jp* もしくは 092-919-2200 ★会場までの地図等は「数学専門塾 福岡」とヤフー、グーグル等ネット検索で確認できます